伊豆大島の地殻変動 Crustal Deformations of Izu-Oshima Volcano

国土地理院 Geospatial Information Authority of Japan

第1図、第2図は、伊豆大島地区における GPS 連続観測結果である。第1図上段に基線の配置を、 下段に図中に表示されている観測点の整備の履歴を示した。第2図(a)は、それぞれの基線の基線長の 変化グラフであり、第2図(b)は比高の変化グラフである。(a)、(b)いずれも左列に2005年4月~2011 年5月までの中長期の時系列を、右列に2009年4月~2011年5月の最近約2年1ヶ月の変化を示し ている。2009年秋から2010年春頃にかけて、一部の基線((2)「大島1」-「大島2」など)では縮 みの傾向が見られていたが、2010年5月頃から島内の基線が全て伸びの傾向に転じた。その後、2010 年秋頃から一部の基線で伸びの傾向に鈍化が見られはじめ、2011年に入ってからは一部の基線で縮み の傾向が見られている。なお、(1)「南伊豆」-「大島1」基線では、2011年3月11日の東北地方太 平洋沖地震に伴うステップ状の変化が見られる。

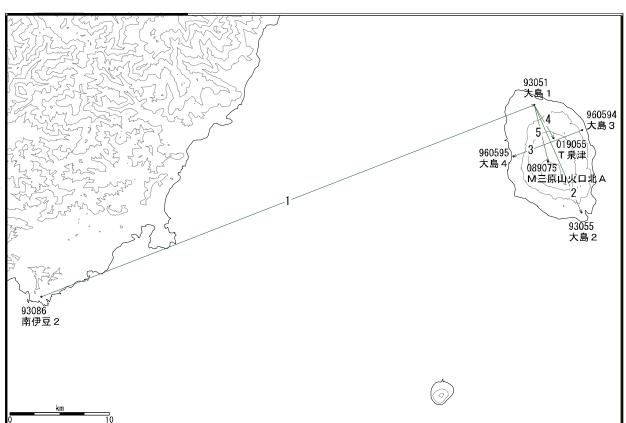
第3図は、伊豆大島でのGPS 観測点における地殻変動観測結果(水平変動ベクトル)である。伊豆半 島南部に位置する電子基準点「南伊豆2(93086)」を固定点として水平変動ベクトルを示した。基準期 間を2011年3月12日からの10日間、比較期間を2011年4月30日からの10日間にとった約1ヶ月 半の変動を示したものである。時系列では基線の短縮が見られている時期で、東北地方太平洋沖地震 以降の時期にあたる。わずかではあるが島全体が収縮する傾向が見られる。

第4図(a)~(d)は、三原山周辺の光波測距観測結果である。2009年7月にそれまでの APS に代えて GeoMoS による自動観測を開始したが、器械の設置位置はそれ以前と同じ場所である。第4図(a)が観 測点配置図であり、(b)~(d)が基線長の変化グラフである。2011年5月11日までの観測結果を示し ている。2010年5月中旬以降、全ての基線で伸びの傾向が見られ、その傾向は2011年初め頃まで続 いていたが、それ以降全ての基線で収縮傾向が見られている。

第5図は、「だいち」PALSAR による伊豆大島地域の SAR 干渉解析結果である。上段(a) と下段左(b) は北行軌道(Ascending)で、(a) は約2年9ヶ月の間隔をおいた2008年5月1日と2011年2月7日の ペアで、(b) は約1ヶ月半の間隔の2010年12月23日と2011年2月7日のペアによる干渉画像である。 (a) においてカルデラ内で衛星から遠ざかる方向の変動が見られる。下段右(c) は南行軌道 (Descending) で2010年11月8日と2011年2月8日のペアを取った解析結果である。ノイズレベルを 超える特段の変動は確認できない。

謝辞

だいち/PALSAR データの所有権は、経済産業省および宇宙航空研究開発機構にあります。またデ ータは、国土地理院と宇宙航空研究開発機構との共同研究協定に基づいて、提供を受けたものです。 この場を借りて、御礼申し上げます。



伊豆大島地区 GPS連続観測基線図

伊豆大島地区の各観測局情報

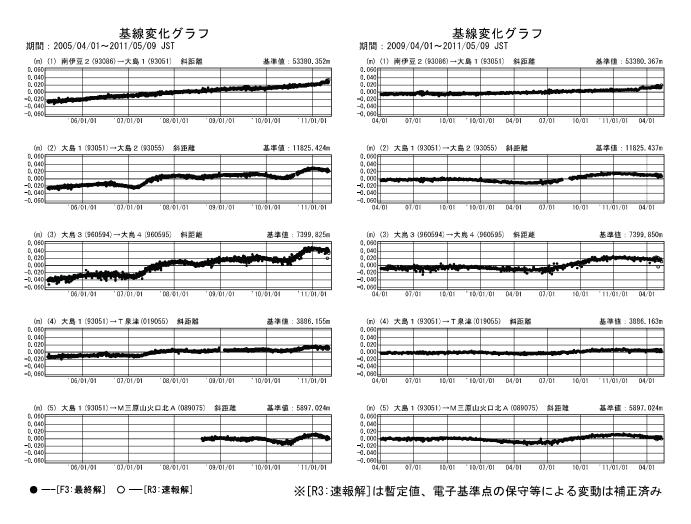
| 点番号 | 点名 | 日付 | 保守内容 |
|--------|------|----------|---------|
| 93086 | 南伊豆2 | 20030515 | アンテナ高調整 |
| | | 20080120 | レドーム開閉 |
| 93051 | 大島1 | 20070324 | 受信機交換 |
| 93031 | | 20090210 | レドーム開閉 |
| 960594 | 大島3 | 20100203 | レドーム開閉 |
| 960595 | 大島4 | 20100204 | レドーム開閉 |
| 019055 | T泉津 | 20060711 | 周辺伐採 |
| 019033 | | 20090129 | 受信機交換 |

第1図 伊豆大島周辺の GPS 連続観測基線図(上段:基線図、下段:整備履歴)

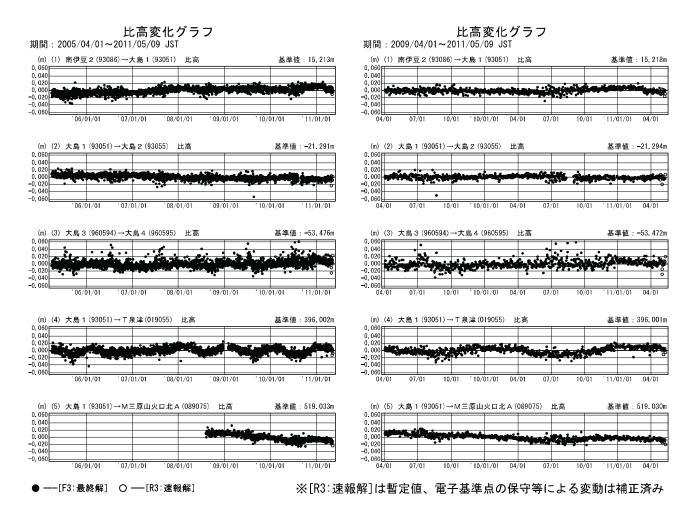
139

Fig.1 Site location map of the GPS continuous observation network around Izu-Oshima Volcano ;(Upper) Site location map,(Lower) History of site maintenance.

火山噴火予知連絡会会報 第109号

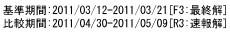


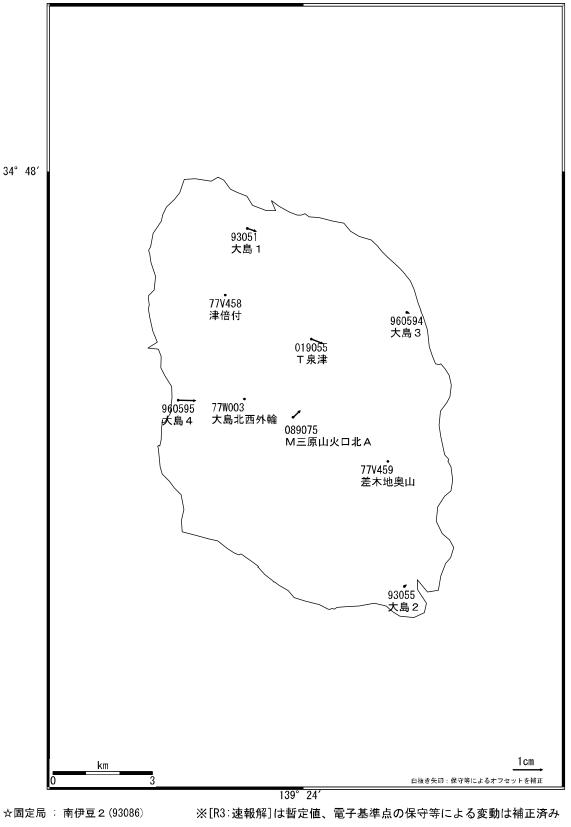
- 第2図(a) 伊豆大島の GPS 連続観測結果(基線長: 左列 2005 年4月~2011 年5月、右列 2009 年4月~2011 年5月)
- Fig.2 (a) Results of continuous GPS observation around Izu-Oshima Volcano, Baseline length; (left) from April 2005 to May 2011, (right) from April 2009 to May 2011.

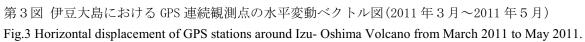


- 第2図(b) 伊豆大島の GPS 連続観測結果伊豆大島の GPS 連続観測結果(比高: 左列 2005 年4月~2011 年5月、右列 2009 年4月~2011 年5月)
- Fig.2 (b) Results of continuous GPS observation around Izu-Oshima Volcano, Relative Height; (left) from April 2005 to May 2011, (right) from April 2009 to May 2011.

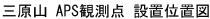












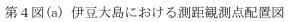
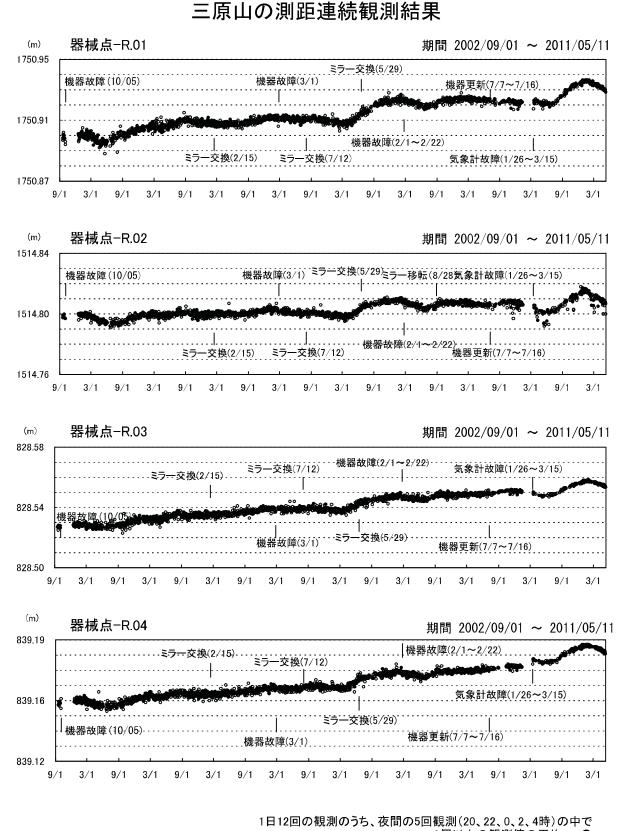


Fig.4 (a) Site location map of optical distance measurement observation around Izu-Oshima Volcano.

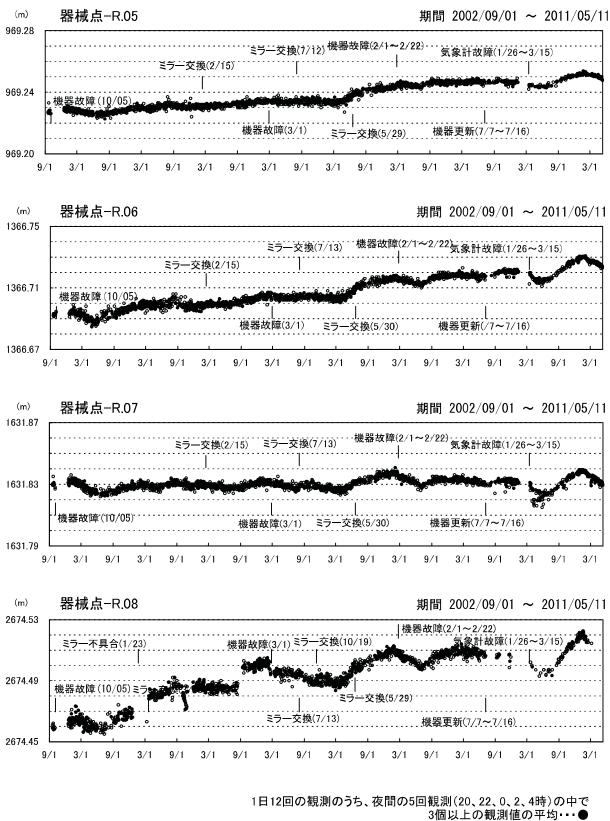


3個以上の観測値の平均・・・● 2個以下の観測の平均値・・・〇

第4図(b)伊豆大島における光波測距観測結果(2002年9月~2011年5月)

Fig.4 (b) Results of optical distance measurement around Izu-Oshima Volcano from September 2002 to May 2011.

三原山の測距連続観測結果



3個以上の観測値の平均 ● 2個以下の観測の平均値 ○

第4図(c)伊豆大島における光波測距観測結果(2002年9月~2011年5月)

Fig.4 (c) Results of optical distance measurement around Izu-Oshima Volcano from September 2002 to May 2011.

三原山の測距連続観測結果

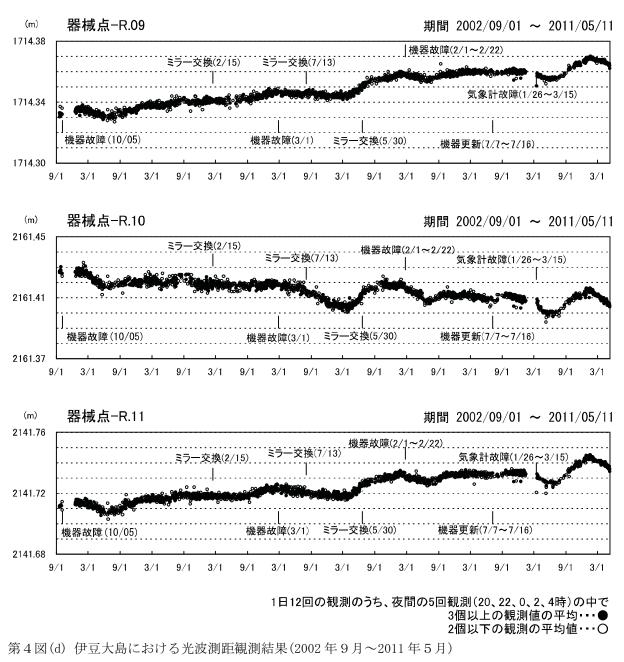
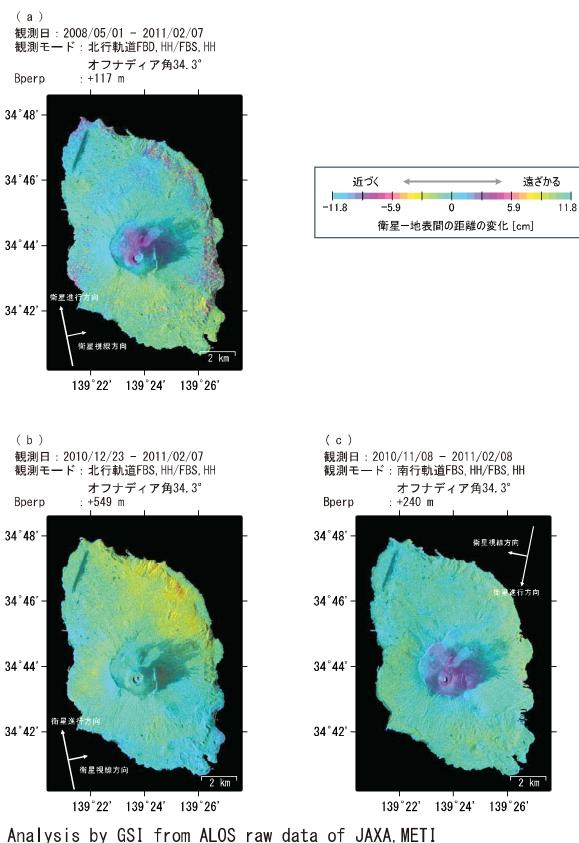


Fig.4 (d) Results of optical distance measurement around Izu-Oshima Volcano from September 2002 to May 2011.

「だいち」PALSARによる伊豆大島の解析結果について



第5図 「だいち」PALSAR による伊豆大島の解析結果

Fig.5 Interferometric analysis of SAR acquired by "Daichi" PALSAR on Izu-Oshima Volcano.